

学生の“行動する力”の向上に向けた課外活動支援事業

本学のディプロマ・ポリシーでは「生きる力」を備えた人材育成を目標としているが、この「生きる力」を構成する「4つの力」、すなわち「感じる力」「考える力」「コミュニケーション力」「行動する力」の中でも特に、学生の「行動する力」を高めることを目的として課外活動の支援を行う。

現状と課題

本学公認サークルには、体育系サークルの他、文化系サークルを中心に地域の祭りや行事に参加、出演する団体や地域貢献活動を目的として活動する団体が多数あり、近隣自治体の皆さまから大変好評を得ている一方、課題として、学生代表者による調査より、用具や活動・遠征にかかる費用が高額となるため支援を希望する学生が多いと報告されている。

また体育系サークルの活動に伴う怪我（熱中症含む）や事故も報告されており、予防や発生した場合の初期対応に関わる研修の必要性を感じている。



これらの課題を解決するためにスポーツ安全協会の助成事業を活用して以下の事業を実施する



地域活動支援

公認クラブ・サークルの遠征や地域での活動、演奏会の開催等に伴う交通費や活動費への支援

安全講習

公認クラブ・サークルが安全に活動を行うために講師を招きトレーニング時における事故防止研修を行う